

備後

教区報

第 171 号

2020(令和2)年10月26日

親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要
スローガン並びにロゴマーク決定

スローガン:「ご縁を慶び、お念仏とともに」



慶讃法要日程2023(令和5)年

第1期 3月29日～4月3日

第2期 4月10日～4月15日

第3期 4月24日～4月29日

第4期 5月6日～5月11日

第5期 5月16日～5月21日

◆御同朋の社会をめざす運動(実践運動) 備後教区委員会総会・事業推進委員会全体会



▲実践運動総会全体会

CONTENTS

- ◇教区重点プロジェクト策定
- ◇教堂報恩講のご案内
- ◇役員改選
- ◇NEWS&活動情報
- ◇予報・インフォメーション

去る7月17日(金)、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催が遅れていた、御同朋の社会をめざす運動(実践運動) 備後教区委員会総会・事業推進委員会全体会を本願寺備後教堂にて開催し40名が出席した。

実践運動は、本年度より第4期の推進期間(令和2年度～令和5年度)を迎え、前期に引き続き、宗門全体の実践目標として、「貧困の克服に向けて」～Dana for World Peace～「子どもたちを育むために」を取り組むことになる。

総会全体会では、まず新任に伴う役職選任を行った後、今期推進に向けた方向性を確認した。今期より、宗門重点プロジェクトを強力に推進するための現場役職として各組にも重点プロジェクトリーダーが設置された。

今後は、一條博堂教区重点プロジェクトリーダーを中心に、組間の情報交換を行う為の協議会を設置して第3期における成果と課題を踏まえ、私たちに何ができるのかを模索し、実践していくこととなる。

御同朋の社会をめざす運動（実践運動）

備後教区重点プロジェクト策定

コロナ禍により遅れが生じていたが、各種会合での協議承認を経て、正式に「備後教区重点プロジェクト」が策定された。前期（第3期）を踏襲するかたちで、重点プロジェクト①については、宗門全体で取り組む実践目標を、重点プロジェクト②については、門信徒部会・広報伝道部会・同朋社会部会の取り組みを3本柱とした教区独自の実践目標を掲げ、今後教区一体となり運動推進していく。

※重点プロジェクトとは？

「御同朋の社会をめざす運動」（実践運動）は、『宗制』に掲げる「自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現に貢献する」という基本理念を体して、宗門を構成するすべての人が参画し実践する運動です。その推進の中、重点プロジェクトは、実践運動総合基本計画に基づき、社会への具体的な貢献をめざし、実践目標を定め、年限を区切って取り組むものです。

備後教区重点プロジェクト①

スローガン

結ぶ絆から、広がるご縁へ

実践目標

〈貧困の克服に向けて〉Dāna for World Peace 〈子どもたちを育むために〉

期 間

2020（令和2）年度～
2023（令和5）年度

達成目標

経済的貧困のみにとどまらず、心の貧困の克服に向け、寺院と地域、若年層との関わりを深める。

推進計画

・令和2年度

重点プロジェクトリーダー協議会を開催し、各地域の現状について情報交換するとともに、心の貧困の克服に向けて、寺院が地域においてどのように関わりを持てるかについて協議する。

・令和3年度

重点プロジェクトリーダー協議会を開催し、各地域の現状について情報交換するとともに、心の貧困の克服に向けて、寺院が地域においてどのように関わりを持てるかについて協議し、具体化する。

・令和4年度

重点プロジェクトリーダー協議会を開催し、各地域の現状について情報交換するとともに、心の貧困の克服に向けて、寺院が地域においてどのように関わりを持てるかについて協議し、具体化する。

・令和5年度

実施した内容について点検・総括し、次期推進期間につなげる。

備後教区重点プロジェクト②

スローガン

結ぶ絆から、広がるご縁へ

実践目標

①門信徒と僧侶が一体となって、浄土真宗のみ教えを広める。
②現代の伝道の在り方を工夫し、実践する。
③念仏者として非戦平和・人権尊重の活動を進め、その思いを伝える。

期 間

2020（令和2）年度～
2023（令和5）年度

達成目標並びに推進計画

■門信徒部会

達成目標

門信徒と僧侶が連携し、共にみ教えを学び、深め、伝えていく場を提供する。

（組実践運動推進協議会の充実、全組連研開催、中央教修受講奨励、門信徒のつどい拡充）

推進計画

・令和2年度―これまでの事業の再点検見直しを行う。

・令和3年度―状況に応じ、達成目標にある事項について具体化し実践する。

・令和4年度―状況に応じ、達成目標にある事項について具体化し実践する。

・令和5年度―状況に応じ、達成目標にある事項について具体化し実践するとともに、今期事業についての点検総括を行う。

■広報伝道部会
達成目標

長年にわたり「現代における真宗伝道の課題」ということで論じられてきたが、現状はどうであろうか。改めて「伝道の課題」ならびに寺院の取り組みについて調査していきたい。

推進計画

・令和2年度―広報伝道部内に担当部署を設置し、広報伝道における現状の課題について調査するとともに、具体的な取り組みを紹介していく。

・令和3年度―広報伝道における現状の課題について調査するとともに、具体的な取り組みを紹介していく。また現状の課題について集約された情報をもとに、改善策を提案していく。

・令和4年度―広報伝道における現状の課題について調査するとともに、具体的な取り組みを紹介していく。また現状の課題について集約された情報をもとに、改善策を提案していく。

2023(令和5)年に迎える「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」を告知していく。
・令和5年度―2023(令和5)年に迎える「親鸞聖人御誕生

850年・立教開宗800年慶讃法要」を告知していく。

■同朋社会部会

達成目標

今を新たな戦前にしないため、非戦平和の営みに学び、戦争とは？人権侵害とは？についての学びを深めることで、念仏者として何が発信できるかを考え、次世代につなげる。

推進計画

・令和2年度―実践運動推進に向けた企画の検討。達成目標にある事項を具体化・実践し、検討する。

・令和3年度―実践運動推進に向けた企画を具体化する。達成目標にある事項を具体化・実践し、検討する。

・令和4年度―実践運動推進に向けた企画を実施し、改善する。

達成目標にある事項を具体化・実践し、検討する。

・令和5年度―成果と課題を踏まえ、実践運動推進に向けた企画を実施する。達成目標にある事項を具体化・実践し、検討する。

News & 活動情報



やすらぎ講座

ビハラー

9月7日(月)、ビハラー備後主催による「やすらぎ講座」が本願寺備後教堂にて開催された。新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、例年より時間を短縮しての開催となったが、12名の参加をいただいた。講師に、NPO法人宅老サービス事業所ぴっぴら代表の徳正俊平先生(安芸教区賀茂東組徳正寺住職)をお招きし、「居場所ってありますか」と題して講演をいただいた。講演では、昨今の新型コロナウイルスによる影響から、人々が以前にも増して、他人と自分を比較するようになったのではないかと問題提起をされ、感染しても、安心して治療に専念できる社会のあり方とは

何か、本当の安心とは何かについて、講演をいただいた。

真宗講座 第25回

広報伝道部会

8月31日、今年度に入って最初の真宗講座が開催された。新型コロナウイルス感染防止の対策を講じての開催となったが、僧侶・門信徒を含む50名の参加をいただいた。

今年度も講師に、安方哲爾先生(大阪教区南郡組正満寺前住職)をお招きし、講義をいただいた。例年は「安心論題」をテーマとしていたが、今年度より「一生に一度は、『顕浄土真実教行証文類』(『教行信証』)を読んでみませんか」というテーマの元、宗祖親鸞聖人が著された『教行信証』を共に拝読し、研鑽していくこととなった。親鸞聖人がその生涯をかけて著された、お念仏一つの救いについて、体系的に学ぶ機会を得られた。

第40回千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要 Web参拝

去る9月18日(金)、東京の国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑にて千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要が勤修された。戦争によって尊いいのちを失われたすべての方がたを追悼し、悲惨な戦争を再び繰り返してはならないという平和への決意を確認するため、1981(昭和56)年から毎年お勤めされる法要は今年で第40回となる。

戦後75年という節目に当たる今年、新型コロナウイルス感染症の影響により一般参拝は中止となり、関係者のみでお勤めとなった。当日は、墓苑と全国32か所の拠点(教区・沖縄県宗務特別区)を繋ぐとともに、法要がライブ動画

画 Youtubeにてインターネット配信され、本願寺備後教堂において、墓苑にて行われた平和の鐘にあわせ喚



▲ライブ動画を通して参拝

鐘をつき、主管・職員共々にプロジェクトに映し出される法要の様子を見ながら参拝させていた。

特別布教大会

布教団



教大会を会所秋季彼岸法要に併催し開催した。布教団より、一席目佐藤知水団員(中組 光栄寺)、二席目田井智彦団員(備中里組 蓮乗寺)、三席目藤井義英副団長(比婆組 西教寺)の3名が出講し、会所門信徒の皆さまと共に阿彌陀さまのお心を聞かせていただく大会となった。

9月23日(水)、三次組 西福寺(常光香誓住職)のご協力のもと、備後教区布教団特別布

2020(令和2)年度

本願寺備後教堂 報恩講法要のご案内

このたび、親鸞聖人のご遺徳を偲ぶ「本願寺備後教堂報恩講法要」を11月30日(月)にお迎えます。

例年、有縁の皆さまと共に勤修いたしておりますが、本年度は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、本願寺備後教堂並びに備後教区役職者のみで勤修いたしますので、何卒、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

当日の様子は、インターネット上の動画共有サイト「YouTube」(ユーチューブ)にライブ配信を予定しておりますので、恐れ入りますが下記のQRコード及びURLよりご参拝くださいますようお願い申し上げます。

期 日 2020(令和2)年11月30日(月)

満座法要 13:30 ~ 「廣文類作法」

会 所 本願寺備後教堂 福山市東町2丁目4-5
講 師 蔀 晃尊 師 (本願寺派布教使・三次組 圓勝寺 住職)
講 題 「慈悲充滿」



◀参拝QRコード

参拝URL

https://youtu.be/Yy_OW2yjlc8



新役員の紹介

〔敬称略〕

実践運動教区委員会

※◆常任委員

委員長

◆教務所長

副委員長

◆御調西組 順勝寺

田坂 潤

◆沼隈西組 西明寺

赤柴 証悟

◆備中里組 専教寺

佐々木龍生

◆備中里組 浄心寺

榎平 敬子

◆備中里組 正専寺

田口 竹子

◆中組 辻之坊

杉原 顯正

◆奥組 泉瀧寺

大塚 裕玄

◆深津組 専光寺

藤井 明徳

◆鴨川組 霊巖寺

龍華 直

◆鴨川北組 寶泉寺

佐藤 秀信

◆沼隈西組 光讃寺

賞雅 典明

◆沼隈西組 万福寺

杉原 静子

◆沼隈南組 西光寺

箱田 義信

御調東組 大通寺 神田 敏行
御調西組 光徳寺 藤田 徹信
世羅組 了安寺 小島 信章
世羅組 照光寺 阿部 司苑
世羅組 正満寺 脇本 寿真
世羅組 島津 智子

中央委員

三 谿組 立泉寺 一條 博堂

実践運動教区事業推進委員会

※◆常任委員

会長

◆教務所長

副会長

◆奥組 増福寺 藤本 直樹

◆三次組 西善寺 小武 正教

委員

同朋社会部会

備中里組 地福寺 高橋 了融

備中里組 専教寺 佐々木龍生

奥組 泉瀧寺 大塚 裕玄

鴨川組 福泉坊 季平 芳照

鴨川組 霊巖寺 龍華 直

鴨川北組 光明寺 吉岡 玲子

鴨川北組 寶泉寺 佐藤 秀信

沼隈西組 萬福寺 松林 英水

比 婆組 西楽寺 千代丸 一明

比 婆組 西念寺 栗原 尚道

◆三次組 西善寺 小武 正教

御調東組 東光坊 坂原 英見

御調西組 法泉寺 武田 大俊

世羅組 光永寺 小島 芳照

世羅組 西教寺 曾我 憲真

今後の予定

10月28日 青年布教大会
(於 御調西組順勝寺)

29日 臨時教区会

31日 仏壮研修会

11月 教堂常例法座

11日 おつとめ教室・勤式練習会

16日 教堂報恩講

30日 同朋社会部会

12月 仏婦会員研修会

1日 実践運動事業検討委員会

3日 布教団役員会

4日 教堂常例法座

9日 環境問題学習会

11日 組長会

23日 第27回真宗講座

24日

◆鴨川北組 圓福寺 三條 義見

◆沼隈西組 万福寺 河村 祐昭

◆沼隈南組 大東坊 那須 智雄

◆沼隈西組 南光坊 季平 芳道

◆芦田組 光明寺 千葉 隆誓

◆芦田組 明浄寺 立神 義昭

◆芦田組 慶照寺 田坂 英尊

◆神石組 金藏寺 杉原 秀晃

[illegible]

御調束組 最圓寺 三浦 義純
御調束組 照源寺 久本 晃道
御調西組 光徳寺 藤田 徹信

同宗連専門委員会

備中里組 高連寺 塩田 由成
中組 蓮通寺 三宅 法顕
奥組 教蓮寺 那須 照嗣
深津組 正福寺 廣田 行宣
鴨川組 靈巖寺 龍華 直
鴨川北組 光明寺 吉岡 隆義
沼隈西組 来福寺 那須 晃文
沼隈南組 福泉坊 高山 秀基
芦田組 西福寺 山名 孝彰
神石組 正光寺 和泉 裕生
三谿組 法專寺 加藤 哲真
比婆組 西念寺 栗原 尚道
三次組 西善寺 小武 正教
御調束組 法光寺 季平 博昭
御調西組 善教寺 小島 信章
世羅組 専光寺 高丸 晃隆

子ども・若者で縁づくり推進委員会
委員長

三谿組 照善坊 福岡 真也

副委員長

深津組 光明寺 藤間 幹夫

委員

奥組 増福寺 藤本 直樹

深津組 慶満寺 松井 一昭
深津組 崇興寺 枝廣 慶樹
鴨川組 浄光寺 小林 朋行
沼隈西組 西明寺 赤柴 証悟
芦田組 西圓寺 山名 諒子
三次組 源光寺 福岡 玄猷
御調西組 専光寺 藤井 迎朋
世羅組 照光寺 脇本 寿真

得度許可

おめでとうございます
【敬称略】

深津組 専明寺

日田 真介(釋真誠)

(令和2年7月6日付)

教師授与

おめでとうございます
【敬称略】

沼隈西組 来福寺

伊木 求(釋求導)

(令和2年5月11日付)



敬弔

お悔やみ申し
上げます
【敬称略】

世羅組 西教寺 前任職

曾我 弘道 (8月9日寂)

備中里組 大円寺 衆徒

奥村 昭道 (9月27日寂)

世羅組 圓流寺 前任職

玉井 方之 (10月13日寂)

香典返礼

ありがとうございます
【敬称略】

備中里組 地福寺 様

世羅組 西教寺 様

より香典返礼を頂きました。

本願寺備後教堂(毎月11日)

常例法座案内

出講者(敬称略)

11月

「お仏壇のろうそくはなぜ灯す?」

三次市 源光寺 福岡玄猷

12月

「この身を感じるお慈悲の深さ」

神石郡 法泉寺 川上順之

1月

「遊びの人生」

福山市 崇興寺 枝廣慶樹

特別布教大会

(於 三次組西福寺)

28日 布教団団長・副団長会議

30日 実践事業検討委員会

お詫びと訂正

7月31日発行の教区報170号に
掲載しましたご尊名に一部誤りが
ございました。深くお詫び申し上
げますとともに左記の通り訂正い
たします。

5頁 教区会門徒議員

(誤) 深津組 正善寺 石田明典

(正) 深津組 正善寺 石田昭典

5頁 副組長

(誤) 三次組 常順寺 高桶法明

(正) 三次組 常順寺 高樋法明

7頁 敬弔

(誤) 芦田組 正満寺 前坊守

(正) 芦田組 正満寺 俵 茉莉子

(誤) 三次組 常順寺 高桶法明

(正) 三次組 常順寺 高樋法明

『教区報』の編集にあたり、皆様
のご意見やご感想、情報の提供をお
待ちしています。教区報専門委員
会まで、「こ報」ください。

faxTEL (084) 924-5759
(084) 931-9323

教化資料



てんぷるらいふプレゼンツ

親鸞聖人御絵伝

～あなたに届く絵ものがたり～



『親鸞聖人伝絵』の解説本です。
「できるだけ多くの方に届いてほしい」と、思いを込めて1部200円でご用意しています。
お一人お一人が、お手元で絵図を見ながら味わうことのできる1冊となっています。「御絵伝」に触れ、と一緒に親鸞聖人のご遺徳を仰がせていただきますよう。

- 『御伝鈔』のあらすじとともに、「御絵伝」のあじわいを掲載しています。
- 「御絵伝」の図絵に直接人物名などを掲載していますので、大変見やすくなっています。
- B5(開いてB4)サイズで全60ページの大容量!見開きで(2ページかけて)一つの図絵をご紹介しますので、絵が大きく、また細かいところまで「御絵伝」の内容をご覧いただけます。
- 報恩講の時期には、御法座などで『御伝鈔』拝読や「御絵伝」解説の補助資料としてもお使いいただけます。
- なるべく平易な表現を心掛け、キャラクター等も使い、どなたでも親しみやすいデザインにいたしました。
- 何度でも読み返し、「御絵伝」の味わいを深めることができます。是非ご縁ある方へのプレゼントとしてご活用ください。
- コロナ禍によって従来と同じ伝道活動が難しいなか、この書籍を新しい伝道活動の一助としてご活用ください。てんぷるらいふホームページまたはメールにてご注文承っています。教務所でも販売をしています。

HP <http://temple-life.namaste.jp/> Mail templelife48@gmail.com

問い合わせ・注文先 090-7546-9264 (枝廣)

*てんぷるらいふとは?

てんぷるらいふは、本願寺派有志のグループです。現在備後教区内の僧侶(枝廣大智・伊川大慶・田坂英尊)3名で活動しています。寺院活動の手助けになるもの、ご法義繁盛に繋がる物づくり、ご縁づくりなどを行っています。



令和2年は新型コロナウイルスにより、様々な業種が変革を強いられることになりました。4月には緊急事態宣言が発令され、特に飲食店や旅行業に携わる方々は大打撃を受け、廃業される会社も多くみられるようです▲このように変革は痛みを伴いますが、同時に別の利点を生みます。浄土真宗においては「法座・お聴聞のオンライン化」が顕著に見られます。築地本願寺では、常例法座、真宗連続講座などがYouTubeにて配信され10月11日現在81本の動画が公開、5160人がチャンネル登録をされました。また、個々の真宗僧侶が独自に様々なSNSを活用し、御法義繁盛に努めています▲全世界から気軽に聴聞のご縁に遇う事ができる環境が加速度的に進んだのは、コロナ禍の利点であると思います。密な交流を避けざるを得ない時代であっても、身体の密を避けながら、心の密を深める手立てを模索することができる時代であることを有難く思います。(E・K)